

資料 No.	試験の種類・期間	供試生物	1群当り供試数	投与方法	投与量 (mg/kg)	LD ₅₀ 値又は無毒性量 (mg/kg)	試験機関 (報告年)	
T-19 GLP	変異原性 (復帰変異)	サルモネラ菌・大腸菌		<i>in vitro</i>	7.8~5000 μg/プレート	陰性	(財)残留農薬研究所 (1997)	
T-20 GLP	変異原性 (染色体異常)	CHL 細胞		<i>in vitro</i>	7.5~120 μg/ml	陽性	(財)残留農薬研究所 (1997)	
T-21 GLP	変異原性 (小核)	マウス	♂ 6 ♀ 6	経口	0、1000、2000、4000	陰性	(財)残留農薬研究所 (1997)	
T-22 GLP	変異原性 (DNA 損傷)	枯草菌		<i>in vitro</i>	417~13340 μg/ディスク	陰性	(財)残留農薬研究所 (1998)	
T-23	生体機能に及ぼす影響 / 一般薬理試験	中枢神経系	マウス (一般状態)	♂ 3 ♀ 3	腹腔	0、51.2、128、320、800、2000	♂ 51.2 ♀ 51.2	(財)残留農薬研究所 (1998)
			ラット (一般状態)	♀ 5	経口	0、320、800、2000、5000	♀ 800	
			マウス (ヘキサバルビタール睡眠)	♂ 8	腹腔	0、3.28、8.19、20.5、51.2、128、320	♂ 8.19	
			ラット (体温)	♀ 5	経口	0、320、800、2000、5000	♀ 800	
		循環器系	ラット (血圧、心拍数)	♀ 5	経口	0、320、800、2000、5000	♀ 320	
		自律神経系	ラット (瞳孔径)	♀ 5	経口	0、320、800、2000、5000	♀ 2000	
		消化器	マウス (炭末輸送)	♂ 8	腹腔	0、20.5、51.2、128、320、800、2000	♂ 51.2	
		骨格筋	ラット (握力)	♀ 5	経口	0、320、800、2000、5000	♀ 800	
		血液	ラット (溶血、凝固)	♀ 5	経口	0、320、800、2000、5000	♀ 2000	

資料 No.	試験の種類 ・期間	供試 生物	1群当り 供試数	投与 方法	投与量 (mg/kg)	LD ₅₀ 値又は 無毒性量 (mg/kg)	試験機関 (報告年)
T-24 GLP	急性毒性 代謝物(B) 14日間観察	ラット	♂ 5 ♀ 5	経口	♂ 0、1000 ♀	♂ ♀ >1000	(財)残留農薬 研究所 (1998)
T-25 GLP	急性毒性 代謝物(D) 14日間観察	ラット	♂ 5 ♀ 5	経口	♂ 903、1219、 1646、2222、 3000 ♀	♂ 2395 ♀ 1504	(財)残留農薬 研究所 (1998)
T-26 GLP	急性毒性 代謝物(E) 14日間観察	ラット	♂ 5 ♀ 5	経口	♂ 175、228、 296、385、500 ♀	♂ 246 ♀ 320	(財)残留農薬 研究所 (1998)
T-27 GLP	変異原性 代謝物(B) (復帰変異)	サルモネラ 菌・大腸菌		<i>in vitro</i>	4.88~5000 μg/プレート	陰性	日本農薬(株) (1998)
T-28 GLP	変異原性 代謝物(D) (復帰変異)	サルモネラ 菌・大腸菌		<i>in vitro</i>	4.88~5000 μg/プレート	陰性	日本農薬(株) (1998)
T-29 GLP	変異原性 代謝物(E) (復帰変異)	サルモネラ 菌・大腸菌		<i>in vitro</i>	4.88~5000 μg/プレート	陰性	日本農薬(株) (1998)

資料 No.	試験の種類	供試動物等	試験項目 試験方法	試験結果の概要	試験機関 (報告年)
M-1	動物代謝	ラット ♂♀ ¹⁴ C-フェニル 標識体	単回経口 0.5mg/kg	<u>血中濃度:</u> T_{max} ; 1hr $T_{1/2}$ (6~24hr) ; 8~9hr (24~168hr); 135~138hr C_{max} ; 0.14~0.17 μ g eq./g AUC ; 21~25 μ g eq.hr/g <u>体内分布(120hr):</u> 血液; 0.013 μ g eq./g 肝臓; 0.017~0.034 μ g eq./g 腎臓; 0.018~0.032 μ g eq./g 脂肪; 0.001 μ g eq./g <u>代謝(48hr):</u> 尿; E(7~11%)、AC-M-9(5~8%)、 5AC-M-18(4~5%) 糞; AC-M-20(9~11%)、 AC-M-23(6%) <u>排泄(120hr):</u> 尿; 31~35% 糞; 57~65% 呼気; 0.1%	日本農薬(株) (1998)
			単回経口 50mg/kg	<u>血中濃度:</u> T_{max} ; 6hr $T_{1/2}$ (6~24hr) ; 7~9hr (24~168hr); 145~178hr C_{max} ; 13~16 μ g eq./g AUC ; 1942~3338 μ g eq.hr/g <u>体内分布(120hr):</u> 血液; 1.4~1.7 μ g eq./g 肝臓; 2.7~3.1 μ g eq./g 腎臓; 1.9~2.2 μ g eq./g 脂肪; 0.1 μ g eq./g <u>代謝(48hr):</u> 尿; E(8%)、AC-M-9(10~11%) AC-M-18(7~8%) 糞; AC-M-20(5~6%)、 AC-M-23(4%) <u>排泄(120hr):</u> 尿; 40~43% 糞; 47~50% 呼気; 0.1%	

資料 No.	試験の種類	供試動物植物等	試験項目 試験方法	試験結果の概要	試験機関 (報告年)
M-2	動物代謝	ラット ♂ ¹⁴ C-フェニル 標識体	胆管カニューレ 単回経口 0.5mg/kg	代謝(48hr): 尿; E(1%)、AC-M-9(4%)、 AC-M-18(5%) 胆汁; E(4%)、AC-M-11(4%)、 AC-M-15(4%)、AC-M-20(16%) 排泄(48hr): 尿; 13.12% 糞; 0.48% 胆汁; 78.48% 吸収率(48hr): 尿と胆汁の合計は 91.6%	日本農薬(株) (1998)
M-3		ラット ♂ ¹⁴ C-フェニル 標識体	単回経口 0.5mg/kg	代謝(1hr): 血漿; A(0.053 μg eq./g)、 D(0.018 μg eq./g)、 E(0.063 μg eq./g) 肝臓; A(0.541 μg eq./g)、 D(0.263 μg eq./g)、 AC-M-11(0.020 μg eq./g) 腎臓; A(0.052 μg eq./g)、 C(0.008 μg eq./g)、 E(0.061 μg eq./g) 代謝(24hr): 血漿; A(0.0002 μg eq./g)、 E(0.002 μg eq./g) 肝臓; A(0.0007 μg eq./g)、 D(0.003 μg eq./g) 腎臓; A(0.0008 μg eq./g)、 E(0.012 μg eq./g)	日本農薬(株) (1999)
M-4	植物代謝	水稻	葉面処理 40g ai/10a	玄米中代謝物(46日後): A(0.85 ppm)、D(0.02 ppm)、 E(0.03ppm) 藁中代謝物(46日後): A(5.1 ppm)、B(0.14 ppm)、 C(0.004 ppm)、D(0.1 ppm)、 E(0.03ppm)	日本農薬(株) (1998)
		¹⁴ C-フェニル 標識体	水面処理 270g ai/10a	玄米中代謝物(48日後): A(0.006 ppm)、D(0.002 ppm)、 E(0.001ppm) 藁中代謝物(48日後): A(2.8 ppm)、B(0.04 ppm)、 C(0.01 ppm)、D(0.32 ppm)、 E(0.02ppm)	

資料 No.	試験の種類	供試動植物等	試験項目 試験方法	試験結果の概要	試験機関 (報告年)
E-1	土壌代謝	好氣的湛水状態 ¹⁴ C-フェニル標識体	添加 280g ai/10a (2.8ppm)	<u>土壌中濃度</u> : T _{1/2} : 114~167日 <u>土壌中代謝物</u> : A(46~58%)、 B(5~7%)、C(0.1~0.2%) D(0.2~0.9%)(203日後) <u>揮散性代謝物</u> : 6~15%(203日間) <u>非抽出性放射能</u> : 11~41%(203日後)	日本農薬(株) (1998)
E-3	水中光分解	蒸留水 自然水 ¹⁴ C-フェニル標識体	濃度: 0.06ppm キセノンランプ	T _{1/2} : 蒸留水; 1165時間(49日) 自然水; 984時間(41日) <u>分解物</u> : 添加濃度の10%以上の 分解は認められない(168時間)	日本農薬(株) (1997)
E-4	加水分解	3種 緩衝液 純品 (99.4%)	濃度: 10ppm	T _{1/2} (50°C): pH4.0、7.0 および 9.0で1年以上と推定 <u>分解物</u> : 添加濃度の10%以上の 分解は認められない(120時間)	日本農薬(株) (1997)

農産物名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値			作物残留試験成績 ppm	備考
				登録保留 基準値 ppm	国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm		
米(玄米をいう)	1		○	1			0.52, 0.44, 0.26, 0.47	
小麦 大麦 ライ麦 とうもろこし そば 上記以外の穀類								
大豆 小豆類(いんげん、ささげを含む) えんどう そらまめ らっかせい 上記以外の豆類								
ばれいしよ さといも類(やつがしらを含む) かんしよ やまいも(長いもをいう) こんにやくいも 上記以外のいも類								
てんさい さとうきび								
だいこん類(ラディッシュを含む)の根 だいこん類(ラディッシュを含む)の葉 かぶ類の根 かぶ類の葉 西洋わさび クレソン はくさい キャベツ 芽キャベツ ケール こまつな きょうな カリフラワー ブロッコリー 上記以外のあぶらな科野菜								
ごぼう サルシフィー アーティチョーク チコリ エンダイブ しゅんぎく レタス(サラダ菜及びちしゃを含む) 上記以外のきく科野菜								
たまねぎ ねぎ(リーキを含む) にんにく アスパラガス わけぎ 上記以外のゆり科野菜								
にんじん パースニップ パセリ セロリ みつば 上記以外のせり科野菜								
トマト ピーマン なす 上記以外のなす科野菜								
きゅうり(ガーキンを含む) かぼちゃ(スカッシュを含む) しろり すいか メロン類果実 まくわり 上記以外のうり科野菜								

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値			作物残留試験成績 ppm	備考
				登録保留 基準値 ppm	国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm		
ほうれん草 オクラ しょうが 未成熟えんどう 未成熟いんげん えだまめ								
マッシュルーム しいたけ 上記以外のきのこ類								
上記以外の野菜								
みかん なつみかん なつみかんの外果皮 なつみかんの果実全体 レモン オレンジ(ネーブルオレンジを含む) グレープフルーツ ライム 上記以外のかんきつ類果実								
りんご 日本なし 西洋なし マルメロ びわ								
もも ネクタリン あんず(アプレコットを含む) すもも(プルーンを含む) うめ おうとう(チェリーを含む)								
いちご ラズベリー ブラックベリー ブルーベリー クランベリー ハックルベリー 上記以外のベリー類果実								
ぶどう かき								
バナナ キウイ パパイヤ アボカド パイナップル グアバ マンゴー パッションフルーツ なつめやし 上記以外の果実								
ひまわりの種子 ごまの種子 べにばなの種子 綿実 なたね 上記以外のオイルシード								
ぎんなん くり ペカン アーモンド くるみ 上記以外のナッツ類								
茶 コーヒー豆 カカオ豆 ホップ								